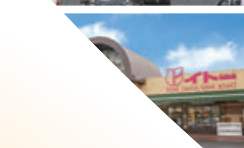


# 第59期 中間報告書

2019年3月1日～2019年8月31日



## グループ紹介



### 八ヶ岳連峰経営について

お客様との距離を短く保ちながら、スピーディな経営判断を実現するため、アークスグループは富士山のように高くそびえる大きな一つの企業体ではなく、八ヶ岳連峰のように同じような高さの山々が連なる企業連合を目指しています。



※2019年9月1日付でアークスグループ入りしました。

### グループ理念

アークスグループは、地域のライフラインとして  
価値ある商品・サービスを低価格で提供し、豊かな暮らしに貢献します。

グループ理念は、アークスグループがどのような領域で、どのような使命を持ち、目標を果たすのかを明確にしたもので、私たちが活動するうえでの考え方の基本となるものです。

### グループ運営方針

- ① お客様第一主義の徹底
- ② 「八ヶ岳連峰経営」による運営
- ③ 健全な経営と着実な成長
- ④ ロープライス、ローコストの追求
- ⑤ 情報の公開とコンプライアンス

# ご挨拶

私たちアークスグループは、2002年11月より「八ヶ岳連峰経営」のもと、北海道及び東北地方のグループ各社と共に、地域に密着した食品スーパーマーケットを中心とした流通企業グループとして、着実に成長を続けてまいりました。

2019年は「Try, One Trillion(1兆円企業を目指し) 地方同盟の資源叡智を結集し デジタル革命をこえ 人心時代を築く」を年頭方針として掲げ、地域シェアの拡大と企業価値の向上に努めてまいりました。

「アークスグループは、地域のライフラインとして価値ある商品・サービスを低価格で提供し、豊かな暮らしに貢献します。」のグループ理念のもと、東北地区におけるアークスグループの店舗網の更なる強化・拡大を図るべく、宮城県において9店舗を展開している株式会社伊藤チェーンと、2019年9月1日に株式交換による経営統合を行いました。

また、当社、株式会社バローホールディングス及び株式会社リテールパートナーズの3社間で結成した「新日本スーパーマーケット同盟」につきましては、同盟の規模を活かした限定商品の発売や共同販促企画、地場商品、産地情報の共有を実施しております。

株主の皆様には、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

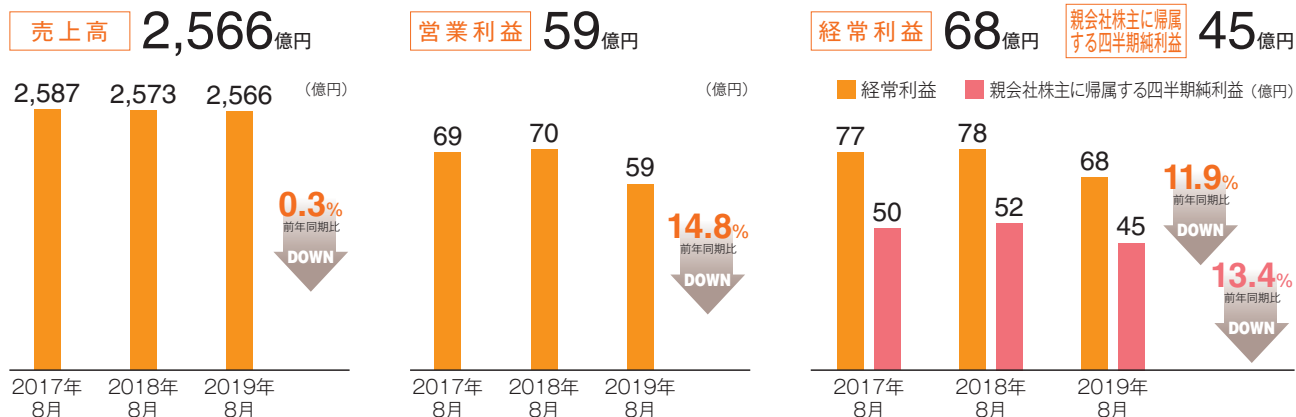


代表取締役会長  
三浦 紘一



代表取締役社長  
横山 清

## 第2四半期業績推移





代表取締役社長  
横山 清

## Try, One Trillion! 地方同盟の資源叡智を結集し デジタル革命をこえ人心時代を築く 平成31年元旦 社長 横山 清

**Q.1** 今年度上半期を振り返って、どのような状況でしたか。

**A.1** アークスグループ発足以来最大の投資となる  
新システム稼働に注力しました。

食品小売業界においては、人件費や物流費の上昇による販管費の増加に加えて、2019年10月の消費増税により更なる節約志向が懸念され、厳しい経営環境が続いています。このような厳しい状況のなか、当社グループは、新元号「令和」の新しい時代を切り拓くために、今年度上半期の最重要課題である新システム稼働に向けて全社一丸となって注力した結果、本年10月より稼働させ、グループシナジー拡大に向けた第一歩を踏み出しました。今後は新システムをアークスグループの更なる飛躍の起爆剤として活用してまいります。

**Q.2** 今後の見通しや、取り組みをお聞かせください。

**A.2** 新システムを最大限に活用し、事業構造・業務プロセス改革のため、  
更なる取り組みを推進してまいります。

新システム導入の効果は社内業務の効率化にとどまりません。「物流改革」・「商流統一」など「トランスフォーメーション<sup>(※)</sup>計画」によるグループ横断的な取り組みにより、グループシナジーを最大限に高めることを目的としております。事業構造・業務プロセス改革を更に深化させ、一層のコスト削減と業務効率化に努め、お客様に価値ある商品をより低価格で提供できるように邁進してまいります。

(※)元来は、物体や構造が変質すること。転じて、企業経営において、事業構造・業務プロセスの大幅な改革を行うことを指します。

通期見直し	売上高	5,200 億円	1.5% UP ↑	経常利益	164 億円	0.03% UP ↑
	営業利益	148 億円	0.1% UP ↑	親会社株主に帰属する当期純利益	100 億円	1.7% DOWN ↓

## 株式会社伊藤チェーンは、2019年9月1日、 アークスグループに仲間入りしました!

アークスグループは「地域のライフラインとして価値ある商品・サービスを低価格で提供し、豊かな暮らしに貢献する」というグループ理念のもと、志を同じくする仲間と広く手を携えてまいりました。このたび、宮城県仙南地方を中心に1958年8月の創業以来、永年に亘り地域に密着した食品スーパーマーケット事業を展開している(株)伊藤チェーンと、その志を同じくすることから経営統合に至りました。



(株)伊藤チェーンとの経営統合の記者会見

## 今後も新規出店・改装により、更に地域へ密着した商品・サービスを提供します!



新規オープン (株)ベルジョイス  
「ビッグハウスししおり店」



建替新築オープン (株)福原  
「スーパーアークス鳥取大通店」



改装オープン (株)ラルス  
「スーパーアークス山鼻店」

当社子会社である(株)ベルジョイスが「ビッグハウスししおり店」、(株)福原が「スーパーアークス鳥取大通店」をそれぞれオープンいたしました。またアークスグループ全体で、業態変更を含めた改装を10店舗で実施しました。今後も、より便利で魅力的なお店を目指し、お客様の豊かな暮らしに貢献してまいります。

## 「新日本スーパーマーケット同盟」による提携メリットを最大限に発揮し、 業界再編の中心核となることを目指します!

「新日本スーパーマーケット同盟」の提携メリットを創出するために、「提携推進委員会」を発足して、商品分科会・運営分科会・間接部門分科会・次世代領域開発分科会の4つの分科会を設置し、経営資源や経営ノウハウを有効活用できるよう取り組みを進めております。この取り組みを通して、様々な情報共有・検討を実施し、大手企業との競合にも互角に対峙できる、地域を代表するスーパーマーケットの結集軸となることを目指してまいります。



新日本スーパーマーケット同盟  
限定商品(同盟のロゴ入)



3社共同販売  
「北海道礼文島 真ほっけ開き」

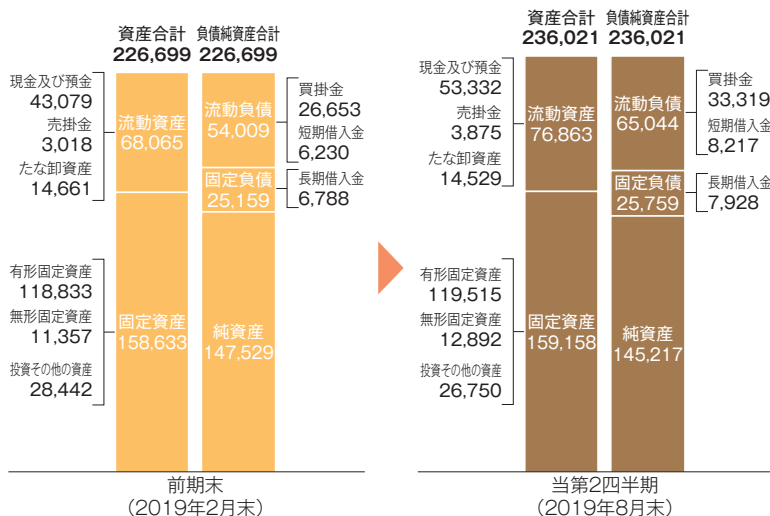


スポーツジム運営  
アクトスWill.G(パストラル星置店)

# 連結財務諸表概要

Consolidated financial statements summary

## 第2四半期連結貸借対照表の概要 (百万円)



### 連結貸借対照表のポイント

総資産2,360億21百万円(対前期末比4.1%、93億22百万円増)  
負債908億4百万円(対前期末比14.7%、116億35百万円増)  
純資産1,452億17百万円(対前期末比△1.6%、23億12百万円減)  
⇒自己資本比率61.5%(対前期末比3.5ポイント減)

#### <主な要因>

- 現金及び預金が102億53百万円増、無形固定資産が15億35百万円増
- 買掛金が66百万円増、未払金が10億69百万円増
- 短期借入金が19億86百万円増、長期借入金が11億40百万円増
- 利益剰余金が30億9百万円増

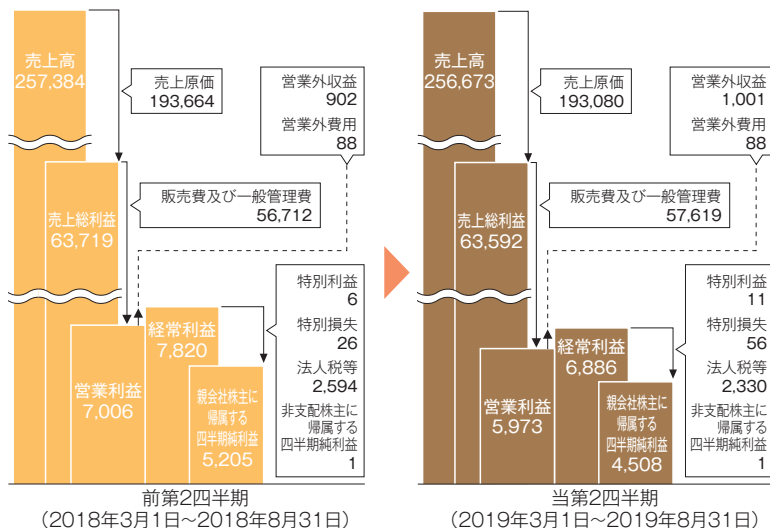
### 連結損益計算書のポイント

売上高2,566億73百万円(対前年同期比△0.3%、7億11百万円減)  
営業利益59億73百万円(対前年同期比△14.8%、10億33百万円減)  
経常利益68億86百万円(対前年同期比△11.9%、9億34百万円減)  
親会社株主に帰属する四半期純利益45億8百万円(対前年同期比△13.4%、6億96百万円減)

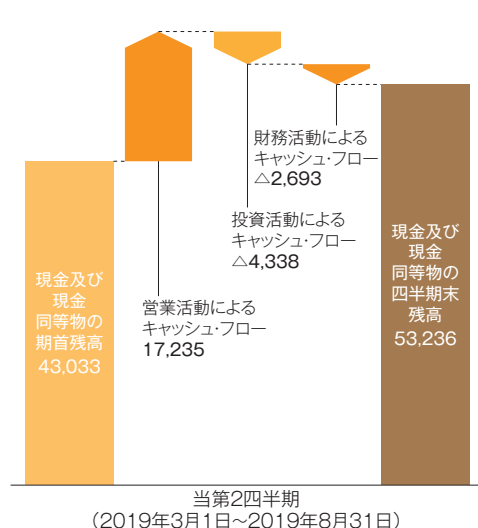
#### <主な要因>

- 売上高は、天候不順の影響等もありわずかに減収。
- 売上総利益率は前年水準を確保したものの、配達運送費や人件費などの販管費の増加もあり、営業利益は減益。
- 営業外収益の増加はあったものの、営業利益と同様に経常利益も減益。また、特別損失の若干の増加もあり親会社株主に帰属する四半期純利益も減益。

## 第2四半期連結損益計算書の概要 (百万円)



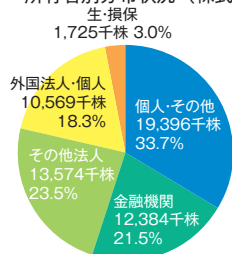
## 第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (百万円)



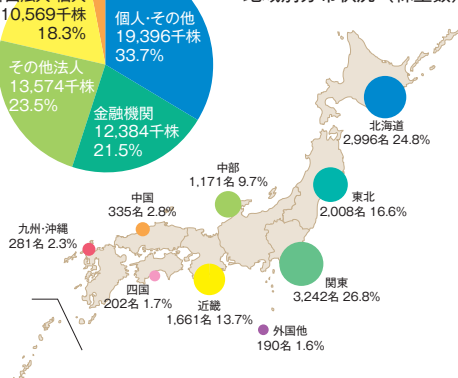
## 会社概要

- 商号 株式会社アークス
- 設立 1961年10月28日
- 資本金 212億5百万円
- 証券コード 9948
- 店舗数 344店舗  
(2019年9月1日現在)
- 従業員数 148名、グループ全体19,335名  
(パート8H換算、  
2019年8月31日現在)
- 本社 〒064-8610  
札幌市中央区南13条西11丁目2番32号
- 事業内容 純粋持株会社  
(国内外の会社の株式または持分を取得、  
所有することにより、当該会社の事業活動を  
支配・管理する)

●所有者別分布状況（株式数）



●地域別分布状況（株主数）



●役員（2019年9月1日現在）

- |           |        |
|-----------|--------|
| 代表取締役会長   | 三浦 紘一  |
| 代表取締役社長   | 横山 清一  |
| 取締役専務執行役員 | 古川 公一  |
| 取締役執行役員   | 六車 亮樹  |
| 取締役執行役員   | 小苺米 秀樹 |
| 取締役執行役員   | 福原 郁治  |
| 取締役執行役員   | 井上 浩一  |
| 取締役執行役員   | 澤田 司久  |
| 取締役執行役員   | 猫宮 一久  |
| 取締役佐伯     | 佐伯 浩子  |
| 取締役佐々木    | 佐々木 亮  |
| 常勤監査役     | 佐々川 幸行 |
| 監査役       | 田守 隆智  |
| 監査役       | 高嶋 和智  |
| 監査役       | 伊東 和範  |
| 執行役員      | 増山 謙一  |
| 執行役員      | 阿部 修   |

## 株式の状況（2019年8月31日現在）

- 発行可能株式総数 200,000,000株
- 発行済株式の総数 57,649,868株
- 株主数 12,086名(前年同期比872名増)

### 大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
横山 清一	3,031,354	5.40
株式会社北海道銀行	2,527,072	4.50
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,616,700	2.88
有限会社丸治	1,437,131	2.56
株式会社北洋銀行	1,415,844	2.52
株式会社パローホールディングス	1,335,000	2.37
株式会社リテールパートナーズ	1,335,000	2.37
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	1,207,319	2.15
日本トラスティ・サービス	1,083,300	1.93
信託銀行株式会社(信託口)	1,069,200	1.90
日本トラスティ・サービス	1,069,200	1.90
信託銀行株式会社(信託口9)		

(注) 持株比率は自己株式(1,550,521株)を控除して計算しております。

## 株主優待

日頃よりご支援いただいております株主の皆様へ、感謝の気持ちを込めて「株主優待制度」を実施しております。毎年2月末現在の株主様に対し、ご所有株式数に応じて当社グループ商品券、全国共通商品券VJAギフトカード、アップルジュース、青森県産りんごの4種類から一点とカタログギフトを贈呈しています。

※送付時期は、りんごのみ12月上旬、その他は7月中旬の予定です。

所有株式数	ご優待① or ②	ご優待③	ご優待④	ご優待⑤
100~499株	2,000円分 <sup>㊤</sup>	1箱 <sup>㊤</sup>	約3kg	
500~999株	3,000円分 <sup>㊤</sup>	2箱 <sup>㊤</sup>	約5kg	
1,000~4,999株	4,000円分 <sup>㊤</sup>	2箱 <sup>㊤</sup>	約5kg	3,000円相当
5,000株以上	5,000円分 <sup>㊤</sup>	2箱 <sup>㊤</sup>	約10kg	3,500円相当

※実際の優待品は写真と異なる場合がございます。

ご優待①~④はいずれかおひとつお選びいただけます。

ご優待①

アークスグループ商品券



ご優待②

VJAギフトカード



ご優待③

アップルジュース



ご優待④

青森県産りんご



ご優待⑤

カタログギフト



## 株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月下旬
基準日	毎年2月末日 その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
配当金受領 株主確定日	毎年2月末日
剰余金の配当	毎年2月末日
中間配当	毎年8月31日
公告方法	電子公告により、当社のホームページに掲載いたします。 公告掲載アドレス <a href="http://www.arcs-g.co.jp/">http://www.arcs-g.co.jp/</a> ただし、電子公告をおこなうことができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

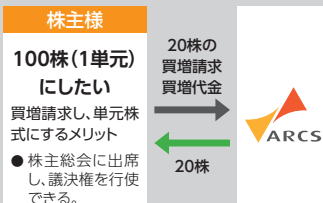
	証券会社等に 口座をお持ち の場合	証券会社等に 口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話 お問い合わせ先	お取引の 証券会社等 になります。	フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00～17:00)
各種手続 お取扱店 (住所変更、 株主配当金 受取り方法の 変更等)	みずほ証券 本店、全国各支店 プラネットブース (みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行 本店および全国各支店	
未払配当金の お支払	上記お取扱店に加え、 みずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご注意	配当金の支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買増・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続をおこなっていただく必要があります。 みずほ証券で単元未満株式の買増請求手続をされる場合は、事前にみずほ信託銀行が指定する口座に送金していただく必要があります。

## 単元未満株式の買増・買取制度について

当社の株式は1単元が100株となっており、単元未満株式(1～99株)については市場で売買はできませんが、当社に対して100株(1単元)となるよう買増請求(購入)することができます。または単元未満株式を当社に対して買取請求(売却)することができます。

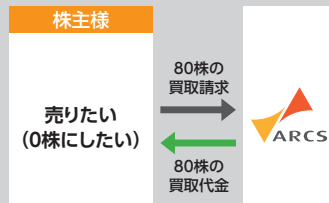
### 1.買増請求(購入)の場合

例:株主様が80株を所有している場合



### 2.買取請求(売却)の場合

例:株主様が80株を所有している場合



- 証券会社等に口座を開設されている株主様は、お取引証券会社等にご連絡ください。
- それ以外の株主様は、下記のみずほ信託銀行株式会社証券代行部にご連絡ください。

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

☎ 0120-288-324 (平日9:00～17:00)

## 株主の皆様の声をお聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。  
所要時間は5分程度です。

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。



<https://www.e-kabunushi.com>  
アクセスコード 9948




空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

※アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(エーツーメディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。  
(株式会社 a2mediaについての詳細 <https://www.a2media.co.jp>)  
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ 「e-株主リサーチ事務局」  
TEL:03-6779-9487(平日10:00～17:30) MAIL:info@e-kabunushi.com



本社 〒064-8610 札幌市中央区南13条西11丁目2番32号  
TEL 011-530-1000 FAX 011-530-1010  
<http://www.arcs-g.co.jp/>

